



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場会社名 北海電気工事株式会社 上場取引所 札  
 コード番号 1832 URL <http://www.hokkaidenki.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 吉川 照一  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 清水 淳一 (TEL) 011-811-9411  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	18,903	—	△421	—	△332	—	△206	—
24年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △204百万円( — %) 24年3月期第2四半期 — 百万円( — %)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△10.69	—
24年3月期第2四半期	—	—

(注) 平成24年3月期より連結財務諸表を作成しており、平成24年3月期第2四半期は四半期連結財務諸表を作成していないため、平成24年3月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	31,359	20,579	65.6
24年3月期	33,862	20,920	61.8

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 20,579百万円 24年3月期 20,920百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,300	△6.5	320	△52.4	520	△42.6	310	41.2	16.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.3「サマリー情報(注記事項)に関する事項」(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期連結会計期間より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.3「サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	19,722,027株	24年3月期	19,722,027株
25年3月期2Q	420,756株	24年3月期	417,223株
25年3月期2Q	19,303,486株	24年3月期2Q	—株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 平成24年3月期より連結決算を実施しており、平成24年3月期第2四半期は連結決算を実施していないため、平成24年3月期第2四半期の株式数については記載していません。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考) 平成25年3月期の個別業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	46,000	△6.4	300	△48.1	500	△39.1	300	57.6	15.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
4. (参考) 個別業績の概要 .....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の景気は、海外経済の減速などから持ち直しの動きが一段落しており、企業収益は頭打ち感がみられました。北海道の景気については、設備投資が製造業中心に持ち直しているものの、公共投資は下げ止まり傾向で推移するなど、依然として厳しい状況が続きました。

こうした経済情勢を背景に道内建設業界において、官公庁・民間工事ともに低調に推移したことから、価格競争は一段と激化し、当社グループを取り巻く経営環境は極めて厳しい状況にありました。

このような環境のなかで、全社をあげて営業活動を強力に展開するとともに、業務の効率化に努めましたが、次のような業績となりました。

なお、前連結会計年度より連結財務諸表を作成しており、前第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）は四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期との対比の記載はしていません。

受注高	313億84百万円
売上高	189億 3百万円
営業損失	4億21百万円
経常損失	3億32百万円
四半期純損失	2億 6百万円

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、未成工事支出金は増加したものの、受取手形・完成工事未収入金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ、25億2百万円減少し、313億59百万円となりました。

負債合計は、支払手形・工事未払金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ、21億62百万円減少し、107億79百万円となりました。

純資産合計は、利益剰余金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ、3億40百万円減少し、205億79百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ3.8ポイント増加し65.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年8月7日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による、当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	4,505,918	2,927,743
受取手形・完成工事未収入金	10,717,627	6,594,214
有価証券	1,003,650	200,460
未成工事支出金	1,109,890	3,656,460
材料貯蔵品	629,792	718,010
その他	574,622	1,688,525
貸倒引当金	△11,216	△4,145
流動資産合計	18,530,284	15,781,267
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	3,875,550	3,774,214
その他(純額)	2,977,393	3,143,691
有形固定資産合計	6,852,944	6,917,905
無形固定資産	159,930	161,397
投資その他の資産		
投資有価証券	6,586,083	6,805,830
その他	1,748,734	1,708,578
貸倒引当金	△15,504	△15,501
投資その他の資産合計	8,319,314	8,498,908
固定資産合計	15,332,189	15,578,212
資産合計	33,862,474	31,359,479

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	5,287,800	3,760,931
未払法人税等	396,092	21,739
未成工事受入金	600,511	864,207
工事損失引当金	—	15,901
その他	2,413,113	1,726,972
流動負債合計	8,697,518	6,389,751
固定負債		
退職給付引当金	4,058,937	4,211,679
役員退職慰労引当金	136,245	131,565
その他	48,936	46,525
固定負債合計	4,244,118	4,389,769
負債合計	12,941,636	10,779,520
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,730,000	1,730,000
資本剰余金	2,367,154	2,367,154
利益剰余金	16,590,902	16,249,472
自己株式	△69,866	△71,204
株主資本合計	20,618,189	20,275,423
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	302,647	304,535
その他の包括利益累計額合計	302,647	304,535
純資産合計	20,920,837	20,579,958
負債純資産合計	33,862,474	31,359,479

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
完成工事高	18,903,838
完成工事原価	18,464,267
完成工事総利益	439,571
販売費及び一般管理費	861,113
営業損失(△)	△421,541
営業外収益	
受取利息	41,932
その他	52,950
営業外収益合計	94,883
営業外費用	6,332
経常損失(△)	△332,991
特別利益	
固定資産売却益	1,159
特別利益合計	1,159
特別損失	
固定資産除却損	3,421
投資有価証券評価損	4,379
特別損失合計	7,800
税金等調整前四半期純損失(△)	△339,632
法人税等	△133,336
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△206,296
四半期純損失(△)	△206,296

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

		当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)		△206,296
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金		1,887
その他の包括利益合計		1,887
四半期包括利益		△204,408
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益		△204,408

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. (参考) 個別業績の概要

平成25年3月期第2四半期の個別業績 (平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 個別経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	18,760	△2.4	△374	—	△288	—	△183	—
24年3月期第2四半期	19,218	0.1	△270	—	△172	—	△125	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△9.50	—
24年3月期第2四半期	△6.51	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	30,665	20,082	65.5
24年3月期	33,221	20,400	61.4